



# 朝鮮に渡った漁民

『新修宗像市史』近代部会から

近代部会では、明治期から昭和戦前期までの時代を対象に記述を進めています。今回は、地島にある石碑にも名が刻まれている太田種次郎の出漁の功績と漁業移住について紹介します。

問い合わせ先 郷土文化課 ☎(62)2600

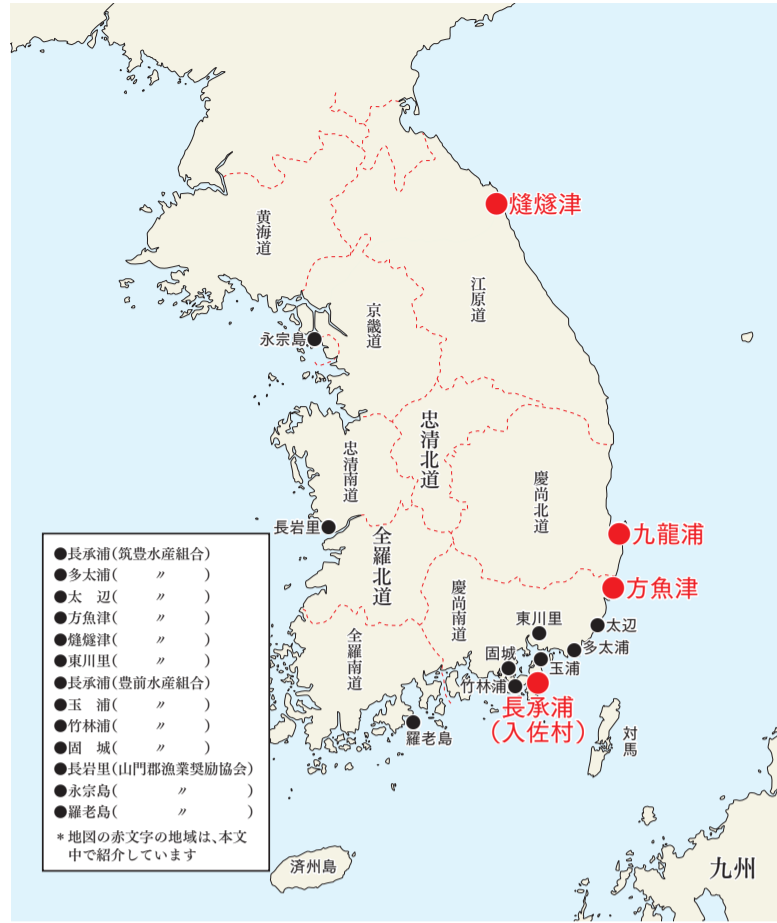
## 朝鮮出漁の始まり

近代では、宗像から朝鮮へ出漁したり、朝鮮に移住し漁業を営んだりした者がいました。福岡県からの朝鮮出漁は明治24年に筑前国沿海漁業組合連合会(後の

## 朝鮮出漁と漁業移住

筑豊水産組合)が県の補助を得て出漁したのが最初で、鐘崎、地島の漁民も加わっていました。この時は思わしい結果を残せず、後が続きませんでした。その後、出漁者が次第に増加し、日露戦争が終わると、朝鮮出漁は頂点に達し、移住漁村の建設も始まりました。

朝鮮出漁は5〜6艘(1艘は3人乗り)で船団を組んで、帆走と櫓(ろ)漕ぎで釜山に渡り、慶尚北道(キョンサンブクト)・九龍浦(クリョンポ)を根拠にサワラ



福岡県の朝鮮出漁地と移住漁村



地島にある太田種次郎石碑

曳縄(ひきなわ)、タイ延縄(はえなわ)を操業し、漁獲物は鮮魚運搬船に販売。漁期は8月から12月までの出稼ぎ漁でした。

一方、大正初期の漁業移住は県全体で197戸、うち筑豊水産組合のものが87戸あり、宗像地区では大島、鐘崎、地島からの24戸でした。移住先は慶尚南道(キョンサンナムド)の長承浦(チャンスンポ)、入佐村(イサムラ)ともいう、方魚津(パソジン)、江原道(カンウォンド)の燧燧津(ポンスジン)の3カ所で、サワラ曳縄、タイ延縄を営むか、サバ巾着網(きんちやくあみ)の乗組員として働いていました。

## 宗像と朝鮮の漁業

昭和期に入ると漁船は動力船になりましたが、朝鮮出漁は少なくなりました。漁業移住は集团的移住から個々の移住へと変わり、宗像の漁民も減少しました。宗像からの朝鮮出漁や漁業移住は、とくに盛んではありませんでした。太田種次郎という優れた先導者が朝鮮での日本人漁業の大拠点形成していたことは大いに注目されることです。

## 朝鮮出漁の創業者・太田種次郎

移住漁村のほとんどが失敗しましたが、数少ない成功例は地島出身の太田種次郎が経営した入佐村でした。太田は岬村の村長でしたが、朝鮮出漁に関心をもち、福岡県で最初の朝鮮出漁を推進。その後も朝鮮の

水産業に関わり、日露戦争後には地島の漁民を率いて入佐村の再建に着手。入佐村は太田らが開いた村でしたが、暴風被害に遭った

## 親子で楽しくDIY★

建築のプロの指導のもと、木材を使ったDIY体験会を開催します。ものづくりを楽しみ、暮らしを豊かにするヒントを見付けましょう。

- 日時 1月28日(日)13:00~16:00(予定)
- 場所 メイトム宗像・子どもプレーパーク屋外会場

### 【内容】

- ① 椅子作り体験(持ち帰り可) **事前申込必要**  
▽定員=先着20組
- ② 棟上げ体験(小学生以上対象) **事前申込必要**  
▽時間=第1回(14:00~) 第2回(15:00~)  
▽定員=各回先着5人



- ③ 建築廃材による自由創作コーナー(発想をかたちにしよう)
- ④ みせます「匠の技」コーナー(プロの実演)
- \* ③、④は自由参加
- \* 参加者と一緒にもみそ汁を作るイベントも開催(なくなり次第終了)
- \* 雨天時は、メイトム宗像・101会議室で開催(②は中止)

- 参加料 無料
- 主催 一般社団法人住マイむなかた
- 共催 子ども支援ネットワーク With Wind
- 市後援

申込・問い合わせ先 住マイむなかた ☎(37)2525



## インドアテニススクール入会キャンペーン中!!

◆お客様のニーズに合わせた、色々なクラスをご用意させて頂いております。初心者特別割引クラス・悠悠クラス・トーナメントクラス・ジュニアクラス・中高生クラス・ジュニア選手クラス 他

◆キッズ・ジュニアテニススクール市内送迎バス運行中!

キッズ・ジュニアクラスの受講が便利になります。 ※月~金曜日までの平日限定。コース・時間の詳細は、お問合せください。 レンタルラケット・シューズ無料貸し出し致します。

1月31日迄に入会申込される場合は入会金2,160円が無料になります!!

全九州ジュニアテニス選手権大会2017 14歳以下女子シングルス優勝! 中川原選手(選手コース在籍)



グローバルアリーナ

〒811-4153 福岡県宗像市吉留46-1 テニスコート直通TEL.0940-33-9680 URL:http://g-arena.com E-mail:tennis@g-arena.com